

広島大学附属福山中・高等学校

2021年度 公開教育研究会のご案内

新型コロナウイルス感染症対策のため、中国地方の教育関係者に限定し、各教科の参加者定員を10名とし、10名を超えるお申し込みをいただいた場合は、抽選にて参加者を決定いたします。ご了承ください。

申し込みが10名に至っていない教科については、申し込み受付期限（11月11日）を過ぎても、参加者が10名になるまでは申し込みを受け付けます。



●研究会全体テーマ

確かな知的基盤と柔軟な発想に基づくSDGsに向けた課題解決能力の育成Ⅱ

●校長あいさつ

拝啓、皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本校は過去5年間にわたり開発・研究を行ってきたスーパーグローバルハイスクール事業をもとに、さらなる研究・取り組みの深化を目指して、昨年度よりWWL(ワールド・ワイド・ラーニング)コンソーシアム構築支援事業のカリキュラム開発拠点校の認可を受けました。今後は、国内外の高校や大学との連携を充実させ、西日本地域におけるグローバルリーダー育成とともに、研究開発の成果を発信してまいります。

本研究会ではこの取り組みの一端をご紹介するとともに、グローバルリーダーの基礎となる「確かな知的基盤」、「柔軟な発想」、「課題解決能力」をキーワードとした各教科の実践を公開いたします。コロナ禍で様々な行事の遂行が困難な中、皆様の安全にも配慮しつつ工夫して当研究会を実施しますので、よろしくお願いいたします。

令和3年9月 広島大学附属福山中・高等学校 校長 清水 欽也

●期日 2021年 11月26日(金)

● 主な内容

◆ 午前: 公開授業(中学校・高等学校)

・教科(WWLの取り組みを含みます)

国語, 社会, 数学, 理科, 保健体育, 芸術(美術), 家庭科, 英語

◆ 午後:

・分科会(各教科・・・新教科を含む)

・全体会(講演会)

講師 広島大学大学院人間社会科学研究科 教授 草原 和博 先生

「総合・探究を基盤としたカリキュラム・デザインの理論と方法 –リゴラスとレリバンスの視点から–」

◆ 日程: 2021年11月26日(金)

受付	9:20～ 9:50
公開授業 I (各教科および研究開発関連新教科など)	9:50～10:40
公開授業 II (各教科および研究開発関連新教科など)	11:00～11:50
昼食・休憩	11:50～12:50
分科会(各教科・・・研究開発の取り組みを含む)	12:50～14:40
全体会(講演会)	15:00～16:30

● 各教科の公開授業および分科会の内容

国語科

私たちは日々の生活の中で、言葉を使って会話し、その言葉をもとに自分や世界について想像し、考えます。しかし、言葉が使いなれたものになると、自分も世界も固定化されたものになってしまうことが多くなります。私たち国語科は、さまざまな言葉の学びを通して、自分とは異なる考えや背景を持つ他者の言葉や世界を理解し、自分や世界について見つめなおすことのできる生徒を育てたいと考えています。

本研究会では、生徒が言葉の世界を拡げることを通して、自分や世界について見つめなおし、創造する国語の授業を提案いたします。

社会科

社会科(地理歴史科・公民科)では「社会を分析・考察し、課題解決能力を育てる授業研究」というテーマで公開授業を行います。地理A(高等学校2年)において、GISを活用して、地域の課題を分析・考察する授業を提案します。歴史的分野(中学校1年)において古代史を題材として、歴史的なものの方・考え方を育成する授業を提案します。また、棚橋健治先生(広島大学大学院人間社会科学研究科教授)をお招きして、「グローバル人材の育成に社会科の授業・教師はどのように関われるか」というテーマでご講演いただきます。

数学科

「数学的活動による課題解決能力の育成～数学的な見方・考え方を重視して～」をテーマに公開授業と研究発表を行います。中学校3年の公開授業では、三平方の定理の証明活動を通して、図形の理解を深めることをねらいとした授業の提案を行います。高等学校2年の公開授業では、情報機器および指数関数・対数関数の知識を活用しながら、日常の事象を数学的に探究します。研究発表では、生徒による問題作りを通してその単元の理解を深める活動の提案を行います。

理科

理科は、昨年に続いて「探究の過程を通じて課題解決能力を育む理科授業 II」をテーマとして、探究の過程を通じた学習活動を通して資質・能力の育成を図る実践研究をしています。公開授業では、中学校「自然と人間」の単元において、探究活動を取り入れ自然と人間との関わり方について考える授業(当校研究開発に伴い2学年で実施)を、高校2年物理基礎「音」の単元でのミニ探究活動を計画しています。分科会では、公開授業の研究協議とともに、「科学的探究活動をどう進めるかーSTEM教育を視野に入れた諸外国の事例を参考にー」と題して広島大学大学院 磯崎哲夫先生にご講演いただきます。

保健体育科

中学校2年生男子のバレーボールの授業では、ICT機器を活用して学びの共有が活性化する授業を展開していきます。高等学校2年生の保健の授業では、職業生活の理想と現実を題材として仲間と議論し、健康的な職業生活のあり方について考えます。

芸術科(美術)

アクリル絵の具という素材を使って、研究活動をおこないます。絵の具の持つ様々な性質を引き出し、モダンテクニックなど技法を学び、空想の世界をテーマに、自ら主題を決めた絵画を制作していきます。絵の具の歴史は古く、フレスコ・テンペラ・油絵の具・日本画絵の具・水彩絵の具とありますが、20世紀になってアクリルエマルジョンという展色剤を使い、新しい絵の具として普及したアクリル絵の具には、どのような可能性が秘められているのか、表現活動を通して研究していきます。

家庭科

家庭科では、「綿(わた)の栽培」を切り口にしてグローバルな観点から「消費生活」を捉え、エシカル消費を体験的に理解させる授業を試みます。圧倒的に生活体験の少ない生徒に、「課題解決に向けて生きて働く力となる経験知蓄積のための授業」を行うことを通して、実際の生活の中で「何をどのようにすべきなのか」という具体的な行動を身につけさせ、これからの人生を見通して自分自身の生き方について考える授業を展開します。

英語科

中学3年の授業では、問題解決型の言語活動で課題の達成に導くような発話を生徒から引き出す授業展開のあり方を提案します。授業後の協議会では、教師からのフィードバックが発話の質に与える影響について検討します。高校1年生のコミュニケーション英語Iでは、課題発見・解決の力を身につけるための第一歩として、生徒が自身の英語運用に関する課題を発見し、その解決を目指した情報収集・学習活動に取り組む授業を提案します。

新教科「現代への視座」と「研究への誘い」
(各教科の中で扱います)

平成15年度から平成26年度の12年間にわたり、文部科学省研究開発学校の指定を受け、研究開発校として研究と実践を重ねて来ました。平成27年度からはスーパーグローバルハイスクールの指定を受け、「瀬戸内から世界へ！世界から備後へ！—グローバルイノベーションと合意形成を柱に—」を開発課題として、下記のテーマのもと、新たなカリキュラムの開発と試行に取り組んできました。

令和2年度からはワールド・ワイド・ラーニング(WWL)コンソーシアムの取り組みとして、この教育課程では中学校、高等学校に新教科「現代への視座」・「研究への誘い」を創設し、総合的な学習の時間とあわせて実践しております。研究会では、総合的な学習の時間の取り組みも各教科の公開授業や、分科会の中で報告します。

令和3年度 研究開発 研究課題(テーマ)

確かな知的基盤と柔軟な発想に基づく SDGs に向けた課題解決能力の育成Ⅱ

[平成 21 年度～23 年度 研究開発の詳細はこちら](#)

[平成 24 年度～26 年度 研究開発の詳細はこちら](#)

[平成 27 年度～31 年度 研究開発 \(スーパーグローバルハイスクール\) の詳細はこちら](#)

■ 教科別研究主題

教科	研究主題
国語	自分や世界について見つめなおし、創造する国語の授業
社会	社会を分析・考察し、課題解決能力を育てる授業研究
数学	数学的活動による課題解決能力の育成～数学的な見方・考え方を重視して～
理科	探究の過程を通じて課題解決能力を育む理科授業Ⅱ
保健体育	仲間と協働し多面的に思考を深める保健体育の授業
芸術(美術)	素材研究「アクリル絵の具の可能性を探究する」
家庭科	課題解決に向けて生きて働く力となる経験知蓄積のための家庭科の授業
英語	課題解決能力の育成をめざした英語教育の創造

■ 公開授業 ※当校は中学校・高等学校6カ年一貫教育を実践しており、中学校を1～3年、高等学校を4～6年と呼んでいます。公開研究授業の合評会は、分科会に含まれています。

教科	公開授業				
	時限	学年・クラス	授業内容	授業者	会場
国語	I	1A	国語 〈世界〉について考えるー芥川龍之介「蜘蛛の糸」との対話	井上 泰	1A教室
	II	5A	国語総合 和歌について考える	濱中 直子	5A教室
社会	I	5年I群	地理A GISを活用して、地域の課題を分析・考察する授業	見島 泰司	社会科教室
	II	1A	社会（歴史的分野） 歴史的なものの見方・考え方を育成する授業ー古代史を題材としてー	山名 敏弘	社会科教室
数学	I	3B	数学 三平方の定理	迫田 彩	3B教室
	II	5B	数学II 情報機器および指数関数・対数関数を活用した数学的探究	上ヶ谷 友佑	5C教室
理科	I	5年I群	物理基礎 音	山下 雅文	物理教室
	II	2A	理科 第2分野（生物） 自然と人間	藤浪 圭悟	生物教室
保健体育	I	2・AB	保健体育 協働的な学びに着目したバレーボールの授業	信原 智之	体育館
	II	5・CD	保健体育 働くって何ですか？ワーク・ライフ・バランスについて考える	三宅 理子	保健教室
芸術 （美術）	II	4・CDE	美術I 素材研究「アクリル絵の具の可能性を探究する」	牧原 竜浩	美術教室
家庭科	II	4A	家庭基礎 自立した消費者としての責任と行動 「綿（わた）を育てて、私（わたし）も育つ」	蔭山 映子	被服教室
英語	I	4D	コミュニケーション英語I Revised ELEMENT English Communication I Lesson 8 The Power of Presentation	眞子 和也	4D教室
	II	3A	英語 New Crown English Series 3 Lesson 6 Imagine to Act	千菊 基司	3A教室

■ 分科会

教科	分科会		
	内容	指導助言者	会場
国語	授業反省および研究協議	広島大学大学院人間社会科学研究科教授 山元 隆春 広島大学大学院人間社会科学研究科助教 高尾 祐太	会議室
社会	授業反省および研究協議 ＜講演＞ 「グローバル人材の育成に社会科の授業・教師はどのように関われるか」 広島大学大学院人間社会科学研究科教授 棚橋 健治	広島大学大学院人間社会科学研究科教授 棚橋 健治	社会科教室
数学	授業反省および研究協議 ＜研究発表＞ 「単元理解を深めるための問題づくりの活動」 発表者 甲斐 章義	広島大学大学院人間社会科学研究科准教授 影山 和也	6E教室
理科	授業反省および研究協議 ＜講演＞ 「科学的探究活動をどう進めるか - STEM教育を視野に入れた諸外国の事例を参考に -」 広島大学大学院人間社会科学研究科教授 磯崎 哲夫	広島大学大学院人間社会科学研究科教授 磯崎 哲夫 広島大学大学院人間社会科学研究科准教授 梅田 貴士	生物教室
保健体育	授業反省および研究協議	広島県教育委員会豊かな心と身体育成課 学校体育係指導主事 森垣 雅俊 広島大学大学院人間社会科学研究科准教授 岩田 昌太郎	保健教室
芸術 (美術)	授業反省および研究協議 ＜研究発表＞ 「総合的な探究(創造Ⅰ・Ⅱ)」について」 発表者 牧原 竜浩	広島大学大学院人間社会科学研究科准教授 蜂谷 昌之	美術教室
家庭科	授業反省および研究協議	広島大学大学院人間社会科学研究科教授 鈴木 明子	被服教室
英語	授業反省および研究協議	広島大学大学院人間社会科学研究科准教授 檜葉 みつ子 ノートルダム清心女子大学 英語教育センター 小橋 雅彦	5B教室

●参加費 無料

●昼食のお弁当は 1000 円で予約を受け付けております。 ※代金は当日の受付でお支払いください。

◆申し込み方法

・ E-mail または FAX で、[参加申し込み票](#)（ダウンロードしてください）に必要事項をご記入の上、

Email の場合： kenk2020@@hiroshima-u.ac.jp （送信の際は「@@」を@に変えてください）へ添付ファイルをつけて、

FAX の場合： 084-941-8356 へ送信してください。

※参加申し込みは 11 月 11 日（木）までをお願いいたします。

申し込みいただいた方には、この日までに確認の FAX または E-mail を送りますので、

FAX 番号または E-mail アドレスをご記入ください。

※昼食弁当(1000 円)を申し込まれた方は、代金を当日の受付でお支払い下さい。

◆お問い合わせ先

広島大学附属福山中・高等学校 研究部

〒721-8551 広島県福山市春日町5丁目14番1号

TEL 084-941-8424 FAX 084-941-8356

◆交通のご案内

○ J R 東福山駅下車(普通列車のみ停車) 徒歩約 20 分

○ J R 福山駅下車 バス約 20 分 タクシー 15 分

バス福山駅南口 2 番のりば

(中国バス)

「鋼管町行き」 広大付属校前下車

お車でお越しの際は、正門よりお入りください。

なお、駐車場には限りがありますので、できるかぎり公共の交通機関をご利用ください。

○[学校周辺の道路略図](#) (画像)

○[校舎配置図](#) (画像)

◆過去の研究会の内容をご覧ください。

[2020年度の教育研究会の内容](#)

[2019年度の教育研究会の内容](#)

[2018年度の教育研究会の内容](#)

[2017年度の教育研究会の内容](#)

[2016年度の教育研究会の内容](#)

[2015年度の教育研究会の内容](#)

●[ホームページへ](#)
